

第1号様式(第10条関係)

令和 2 年 4 月 30 日

沖縄県議会議長 殿

会 派 名 社民・社大・結連合

代 表 者 名 照屋 大河



令和元年度政務活動費に係る収支報告について

沖縄県政務活動費の交付に関する条例第10条第1項に基づき、別紙のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和元年度 政務活動費収支報告書

会派名 社民・社大・結連合

1 収入 政務活動費 13,500,000 円

2 支出

(単位:円)

項目	支出額	備考
調査研究費	222,720	台湾視察調査 首里城火災執行部説明会旅費
研修費	243,478	熊本県研修会旅費 子宮頸がんワクチン副反応被害学習会経費
広聴広報費	781,644	議会活動報告(写真撮影代・編集印刷代・郵送料等)
要請陳情等活動費	1,512,200	東京要請 アメリカ要請
会議費	234,254	旅費 飲み物代
資料作成費	6,435	パネル作成費
資料購入費	571,214	新聞購読料 データベース利用料 書籍購入費
事務費	1,101,463	カラー複合機リース料 コピー機カウント使用料 電話・FAX料金 消耗品費 NHK受信料
人件費	8,279,868	雇用職員給与・賞与等 2名【503会議室・504会議室】 事業主負担分社会保険料 労働保険料等
合計	12,953,276	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記入する。

3 残余 546,724 円



統一様式-①

経費区分別支出一覧表

経費区分 調査研究費

日付	使 途 内 容	支出額	充当割合	充当額
9/28	台湾視察調査旅費(航空費 宮古⇄那覇)	16,340	全額	16,340
10/1	台湾視察調査旅費(航空費 宮古⇄那覇)	21,640	全額	21,640
10/21	台湾視察調査旅費(航空費 那覇⇄台湾・宿泊費)	84,000	全額	84,000
10/21	台湾視察調査旅費(航空費 那覇⇄台湾・宿泊費)	84,000	全額	84,000
11/10	首里城火災に関する執行部説明会旅費(航空費)宮古⇄那覇	16,740	全額	16,740
A. 小計				222,720
B. (ガソリン代総額			— 費用弁償(交通費)総額) × 1/2
C. 支払証明書計				
調査研究費 充当合計(A+B+C)			/	222,720

- 台湾視察調査 10/29(宮古→那覇) 11/3(那覇→宮古)
- 充当割合 全額充当 (政務活動のため)
- 充当金額 16,340 円

 	領収書 RECEIPT	1002450030
下記の金額正に領収致しました。		
RECEIVED FROM	<u>豊濱 玲子 様</u>	印紙税申告納 付に必要品川 税務署承認済
THE SUM OF	¥16,340- (税込) (TAX INCLD.)	
但し運賃・料金として IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT		
航空券番号 TICKET NUMBER	1311472936490	
関連航空券番号 OTHERS	*****	
発券日 DATE OF ISSUE	2019年09月28日	
備考 REMARKS		

発行：日本航空株式会社 OKAP1

2019年09月28日

経費区分【調査研究費】

- 台湾視察調査
- 充当割合 全額充当 (政務活動のため)
- 充当金額 21,640 円

領収書

WEB 2cc1317b7f-00000-203928-0-1100

表示日 2019年12月17日(火)

次呂久 成崇



様

金額	¥21,640- (税込) クレジット支払い (消費税10%対象 ¥21,640- (税込))
領し	運賃および税金・料金等
航空券発行日	2019年10月01日(火)

航空券番号	1010259379852015	1010259379852026
照会番号	FBJYR8	

上記、正に領収いたしました。

本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

ANA  A STAR ALLIANCE MEMBER 
全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co., Ltd.

航空券明細

WEB 2cc1317b7f-00000-203928-0-1100

表示日 2019年12月17日(火)

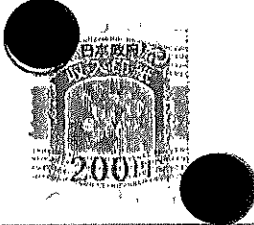

ご搭乗者名/照会番号

ジロク マサタカ様 (FBJYR8)

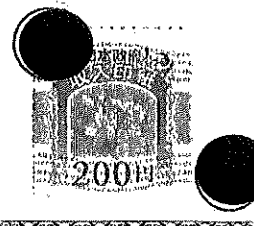
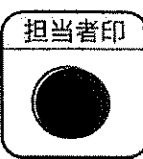
搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額(税込)	運賃適用基準日
2019年10月28日(月)	ANA1762	石垣 - 沖縄(那覇)	普通席	アイきつぷ	¥10,820-	2019年10月01日(火)
2019年11月03日(日)	ANA1763	沖縄(那覇) - 石垣	普通席	アイきつぷ	¥10,820-	2019年10月01日(火)

合計金額	¥21,640-
------	----------

- 台湾視察調査
- 充当割合 全額充当 (政務活動のため)
- 充当金額 84,000 円

領 収 証		№ 002156
高濱 玲子 様 2019年10月21日		
金額	¥84,000.-	
但し、10月30日～11月2日α宿泊代及びα 那覇～台湾間α航空券代として		
※上記金額確に、領収致しました。		
	<small>沖縄県知事登録旅行業第2-75号 全国旅行業協会正会員</small> (株)東亜旅行社 〒902-0067 沖縄県那覇市字安里4 TEL. 098(885)8855 FAX. 098(887)6999	担当者印 

- 台湾視察調査
- 充当割合 全額充当 (政務活動のため)
- 充当金額 84,000 円

領 収 証		№ 002155
次呂久成崇 様 2019年10月21日		
金額	¥84,000.-	
但し、10月30日～11月2日α宿泊代及びα 那覇～台湾間α航空券代として		
※上記金額確に、領収致しました。		
	<small>沖縄県知事登録旅行業第2-75号 全国旅行業協会正会員</small> (株)東亜旅行社 〒902-0067 沖縄県那覇市字安里4 TEL. 098(885)8855 FAX. 098(887)6999	担当者印 

視察調査報告書

次呂久成崇

経費区分	調査研究費			
年月日	令和元年10月30日(水)～11月1日(金)			
場所	台湾台北市			
相手方	台湾沖縄県人会台北支部及び台中支部、台北市議会議員：陳柄甫議員、公志銘議員、UBMジャパン株式会社代表取締役 ██████████ 他			
目的	地元沖縄県人会との交流及び台北市議会表敬訪問及び意見交換会、台北港、紙ストロー製造工場、台北国際貿易センター他MICEの視察。			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
			別紙のとおり	
内容	<p>○地元沖縄県人会を始め、台北市議会、外交部亜東関係協会、中琉文化経済協会などとの意見交換会及び懇談会</p> <p>○台北港、林ロスタートアップテラス、紙ストロー製造工場、台北国際貿易センター他MICEや上引水水産施設等の視察</p>			
成果及び所見	<p>今回の親善交流視察は、地元沖縄県人会を始め、台北市議会、台中市議会、外交部亜東関係協会、中琉文化経済協会などとの意見交換会及び懇談会が予定されていたが、10月31日未明に起きた首里城火災で予定を変更した日程となった。</p> <p>沖縄県人会との意見交換会は、留学している学生や台湾で働いている県人会会員が参加し、県人会活動や今後の経済・文化・留学等の交流のあり方など、若いメンバーを中心に活発な意見交換が行われた。</p> <p>また台北港や台北国際貿易センター他MICEにおいては、その規模の大きさに圧倒されたが、どの施設も中長期的な経営計画と将来のビジョンが描かれ、その目的・方針にそって事業が行われており、今後の本県の港湾事業やMICEの展望について、21世紀ビジョンをはじめ新沖縄振興計画にどのように盛り込んでいくのか、課題が明らかになった。</p> <p>紙製ストロー工場の亜州紙管会社の視察は、世界的な課題となっているプラスチック製のストローの代替ストロー製造に取り組む事業所の方針と今後の計画など、台湾の地球温暖化に対する対策まで詳しく具体的に把握することができた。今回の調査結果を踏まえ今後の政策提案に活用していきたい。</p>			
備考				

視察調査報告書

亀濱 玲子

経費区分	調査研究費			
年月日	令和元年10月30日(水)～11月1日(金)			
場所	台湾台北市			
相手方	台湾沖縄県人会台北支部及び台中支部、台北市議会議員：陳柄甫議員、公志銘議員、UBMジャパン株式会社代表取締役 ██████████ 他			
目的	地元沖縄県人会との交流及び台北市議会表敬訪問及び意見交換会、台北港、紙ストロー製造工場、台北国際貿易センター他MICEの視察。			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
			別紙のとおり	
内容	<p>○地元沖縄県人会を始め、台北市議会、外交部亜東関係協会、中琉文化経済協会などとの意見交換会及び懇談会</p> <p>○台北港、林ロスタートアップテラス、紙ストロー製造工場、台北国際貿易センター他MICEや上引水水産施設等の視察</p>			
成果及び所見	<p>(1)台北港自由貿易港区の貨物埠頭視察 国際物流関係の港としての取り組みの一端を知ることができた。企業化、情報化、自動化を導入し、台北都会区や桃園国際空港に近いという優位な立地条件を生かし発展をしている。自動車物流センター等の拠点として重要な位置づけとなっている。現在、79ヘクタールの面積で広げていく方向である。台北港コンテナ埠頭は、その規模の大きさとBOT方式という台湾でも初で2009年に稼働したとのこと。民間企業と行政の連携は、今後注目するところである。</p> <p>(2)「沖縄県人会」との懇親会 役員を中心に、沖縄から移り住み、起業されている方や学生など、多くの若い方々とも意見交換することができ、とても有意義であった。沖縄から台湾に夢をもって渡り、故郷とのつながりを持ちながら、沖縄の県産品等を台湾で商品化していく工夫や努力をしている方々。台湾は、歴史的にも沖縄に近いと改めて感じた。県人会は、北米県人会訪問でも感じたように、どこで暮らしていても「うちなーんちゅ」であることに誇りをもり、故郷を想う気持ちは共通であることを強く認識させられた。学生も増えていることから、ネットで情報発信をする活動を立ち上げたグループも紹介され、新たな時代を創ろうとする若者たちがいることを感じた。県人会の活動は大切な役割を果たしている。県の事務所職員も参加されたが、やはり行政とのつながりも重要だと思う。</p> <p>(3)「紙製ストロー製造会社」視察 環境を考える取り組みの一つとして、プラスチック製削減の国際的な流れの中、紙製のストロー製造は興味をもって工場を見学。生産ラインでは、大小のサイズの紙製ストローを製造。この会社では、長い年月をかけて研究して今日に至っているとのこと。先を見据えた環境に優しい製品を考案することの粘りを感じた。石油製品が溢れた生活から、時代の変化していく必要性を感じた。</p> <p>今回の視察は、10月31日の首里城火災が報じられ、視察を切り上げ急ぎ帰国することを全員で決定。視察先の関係機関も理解を示し、お見舞いの言葉をいただいた。感謝したい。</p>			
備考				

沖縄県議会台湾視察 4 日間行程表

(CI 出発用)

日 程	時 間	行 程	食 事
10/30 (水)	09:30 11:55 12:30 14:30 18:30	議会棟集合、バスにて那覇空港国際線ターミナルへ チャイナエアライン CI121 便ご利用 (約 1 時間 35 分) 桃園空港到着、入国手続き後、 エバーエア便と合流して視察へ (桃園空港～台北港約 40 分) 臺灣港務股份有限公司臺北港、台北港貨櫃碼頭股份有限公司 (国際物流関係、14:30～16:30) 康華大飯店(ホテル)チェックイン 「沖縄県人会」との懇親会	康華大飯店
10/31 (木)	09:00 10:00 13:30 15:30 17:30	ホテル内レストランにて朝食 (6:30～) ホテルより出発、移動約 45 分 林口新創園区 (アジア初の起業支援プラットフォーム) 視察、10:00～11:20 人気ある客家料理をご賞味ください 亜洲紙管公司 (紙製ストロ製造工場) 視察、13:30～14:30 台北市議会表敬訪問、15:30～16:30、台北市議会江志銘議員懇談、16:30～17:00 外交部台湾日本関係協会主催懇親会 (中止)	バイキング 大楊梅鵝莊
11/1 (金)	14:30 17:20 19:45	ホテル内レストランにて朝食 A 班:台北国際貿易中心南港展示館視察 (MICE 関係) B 班:金寶山墓園 A 班:上引水産視察 (観光関係) A・B 班合流後、昼食 (12:30～13:20)、 専用車にて空港へ、(15:20 桃園空港着) チャイナエアライン CI122 便ご利用 (約 1 時間 25 分) 那覇空港到着、入国手続き後バスにて議会へ ~~~~解散・お疲れ様でした~~~~	バイキング 好記台菜 機内食

※10月31日(木)の首里城火災により、日程を変更、1日繰り上げて沖縄へ帰任。

琉中友好使節団に係る経費（予定）について

総 額：132,300円（1人あたり）

○個人負担経費 84,000円（政務活動費充当可能）

航空運賃（燃油サーチャージ含） 43,500円

宿泊費（3泊） 40,500円

○連盟負担金 48,300円

食事（昼3～4、夕食3）、新幹線、現地費用（専用車、ガイド）等

※訪問先へのお土産も別途連盟予算より支出します。

※上記費用以外、別途共通経費（1万円）を徴収します。

※議員個人負担経費及び共通経費、海外旅行保険料については、

10月分議員報酬より天引きいたしますので、予めご了承願います。

沖縄県議会台湾視察 4日間行程表 (案)

日程	時間	行程	食事
10/30 (水)	10:00	那覇空港 国際線ターミナル集合 (※議会バスを利用する場合は、9時40分に議会棟正面玄関に集合)	
	11:55	チャイナエアライン 121 便にて台北へ (約1時間25分)	機内食
	12:30	入国手続き後、専用車にて視察へ (桃園空港～台北市内,約50分)	
	14:30	台北港視察 (国際物流関係) ホテルチェックイン 県人会及びボランティア受け入れ団体との意見交換及び懇親会	夕食
10/31 (木)		ホテル内レストランにて朝食 (6:30～)	バイキング
		林口スタートアップテラス (商業関係)	
		市内レストランにて昼食	昼食
		紙ストロー製造現場視察 (環境関係)	
		台北市議会表敬訪問 外交部亜東関係協会表敬訪問及び懇親会 (外交部主催)	夕食
11/1 (金)		ホテル内レストランにて朝食 (6:30～)	バイキング
		台湾新幹線にて台中市へ移動	
		街づくりの取り組み視察 (観光関係)	
		市内レストランにて昼食	昼食
		台中市議会表敬訪問 台湾新幹線にて台北市へ	
		中琉文化経済協会表敬訪問及び懇親会 (中琉協会主催)	夕食
11/2 (土)		ホテル内レストランにて朝食 (A班)	バイキング
		台北国際貿易センター他 MICE 施設視察 (観光関係)	
		上引水産視察 (観光関係)	
		(B班)	
		蘇啓誠前處長のお墓参り	
		昼食 (12:30/13:20)	昼食
	14:45	専用車にて空港へ (約40分、予定/14:45～15:25)	
	17:20	チャイナエアライン 122 便にて沖縄へ (飛行時間約1時間25分)	機内食
19:45	那覇空港到着 ～～～解散・お疲れ様でした～～～		

- 首里城火災に関する執行部説明会
11/10 (宮古→那覇) 11/11 (那覇→宮古)
- 充当割合 全額充当 (政務活動のため)
- 充当金額 16,740 円



領収書
RECEIPT

1002610609

下記の金額正に領収致しました。

RECEIVED FROM カキハタ レイコ 様

THE SUM OF ¥16,740- (税込) (TAX INCLD.)

印紙税申告納
付につき品川
税務署承認済

但し運賃・料金として
IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT

航空券番号
TICKET NUMBER 1311477850983

関連航空券番号
OTHERS *****

発券日
DATE OF ISSUE 2019年11月10日

備考
REMARKS

視察調査報告書

経費区分	調査研究費			
年月日	2019年11月11日(月) 10時~12時			
場所	沖縄県議会棟5階 第7委員会室			
相手方	県執行部及び県議会全議員			
目的	首里城火災に関する県執行部からの全議員へ説明、状況の共有を図ること。			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	11月11日(月)	10時~12時	県議会5階 第7委員会室	首里城火災に関する状況を執行部より説明
内容	<p>10月31日に発生した首里城の火災に関して、県執行部より説明。首里城に係る所管部局(知事公室、総務部、文化観光スポーツ部、土木建築部、教育庁、県警本部)及び美ら島財団により行われた。土木建築部からの説明は、火災報告を受け現場に急行し現場の情報収集後、副知事を中心に庁内緊急部局長会議を持ち、海外出張先から玉城知事が帰国し現場を確認したこと。教育委員会からは、首里城火災に係る国及び県指定文化財の被害状況が説明された。文化観光スポーツ部からは、観光危機管理対策本部を立ち上げ、今後の対策をしていくことが説明された。概況説明を受け、各部局に対し、各会派から質疑を行った。</p>			
成果及び所見	<p>10月31日に発生した首里城の火災に関して、議員から県執行部へ現状の説明を求める中で、全議員を対象に開催された。</p> <p>執行部から、火災の現場、消火、県の対応等の概要説明を受け、状況の共有が図られた。首里城に係る所管部局(知事公室、総務部、文化観光スポーツ部、土木建築部、教育庁、県警本部)及び美ら島財団が出席。各部局等の対応について説明を受けた後、質疑が行われた。</p> <p>火災のあった日は、県議の多くが琉中議員団として台湾視察中であったため、日程を切り上げて帰国した。外国に出張中だった知事も急遽帰国し現場に駆け付け現場の状況を確認。知事は官邸、内閣府、国土交通省へ火災の状況報告を行った旨の報告があった。</p> <p>火災後の対応の中で、教育委員会からは、首里城火災に係る国及び県指定文化財の被害状況が説明された。文化観光スポーツ部からは、観光危機管理対策本部を立ち上げたこと、首里城が収蔵する資料について、その一部は、11月7日現在、沖縄県立博物館・美術館に緊急一時保管し、状態等を確認することが報告された。</p> <p>首里城は沖縄の象徴的な建物であり、観光の中心地でもあることから県民の衝撃は計り知れない。今後、財団、消防、警察を含め、現場検証と火災の原因究明が進められる。一方、これからのように復旧に取り組むのか、国の役割、県の管理者として中心になって進めなければならない。質疑の中で一定の共通認識が図られた説明会であった。そのような状況の中、首里城の再建、復旧へ向け、県民をはじめ県外国外からも次々と支援の声があがっている。県議会、議員もできる限りの対応へ、共通認識が図られた説明会であった。</p> <p>県民の望む一日も早い首里城の復旧へ向け、様々な課題を解決しながら、沖縄の歴史を学べる場所としての復興が果たせるよう取り組んでいかなければならないと強く感じた。</p>			
備考				

統一様式①

経費区分別支出一覧表

経費区分 研修費

日付	使 途 内 容	支出額	充当割合	充当額
9/18	熊本県研修旅費(航空費・宿泊費) 那覇⇄福岡 2泊3日	45,900	1/3	15,300
9/18	熊本県研修旅費(航空費・宿泊費) 那覇⇄福岡 2泊3日	45,900	1/3	15,300
9/22	熊本県研修旅費(航空費) 宮古⇄那覇	16,340	1/2	8,170
9/24	熊本県研修旅費(航空費・宿泊費) 那覇⇄福岡 1泊2日	31,700	1/2	15,850
9/24	熊本県研修旅費(航空費・宿泊費) 那覇⇄福岡 1泊2日	31,700	1/2	15,850
9/24	熊本県研修旅費(航空費・宿泊費) 那覇⇄福岡 1泊2日	31,700	1/2	15,850
9/24	熊本県研修旅費(航空費・宿泊費) 那覇⇄福岡 1泊2日	31,700	1/2	15,850
9/25	熊本県研修旅費(航空費) 石垣⇄那覇	21,240	1/2	10,620
10/20	熊本県研修旅費(新幹線代) 博多→熊本	4,700	1/3	1,566
10/20	熊本県研修旅費(新幹線代) 博多→熊本	4,700	1/3	1,566
10/22	熊本県研修旅費(新幹線代) 熊本→博多	3,600	1/3	1,200
10/22	熊本県研修旅費(新幹線代) 熊本→博多	3,600	1/3	1,200
10/22	熊本県研修旅費(新幹線代) 博多⇄熊本 往復	7,200	1/2	3,600
10/22	熊本県研修旅費(新幹線代) 博多⇄熊本 往復	7,200	1/2	3,600
10/22	熊本県研修旅費(新幹線代) 博多⇄熊本 往復	7,200	1/2	3,600
10/22	熊本県研修旅費(新幹線代) 博多⇄熊本 往復	7,200	1/2	3,600
10/22	熊本県研修旅費(タクシー代) 宿泊ホテル→熊本大学	1,380	1/3	460
10/22	熊本県研修旅費(タクシー代) 宿泊ホテル→熊本大学	1,380	1/2	690
10/22	熊本県研修旅費(タクシー代) 熊本大学→熊本駅	1,860	1/3	620
10/22	熊本県研修旅費(タクシー代) 熊本大学→熊本駅	1,860	1/2	930
1/27	子宮頸がんワクチン(HPVワクチン)副反応被害学習会 講師旅費	76,220	全額	76,220
2/10	子宮頸がんワクチン(HPVワクチン)副反応被害学習会 講師謝礼	30,000	全額	30,000
A. 小計				241,642
B. 支払証明書計				1,836
研修費 充当合計				243,478

No.RBT19091806352

領 収 証

2019年09月18日

このたびは、ご利用誠にありがとうございます。
以下のとおり、領収いたしました。



照屋 大河 様

金額 ￥45,900-

ご予約番号:5859758231-001

10月20日出発 往復交通費・宿泊費を含むご旅行代金として(クレジットカードにてご入金)

株式会社 J T B

WEB販売部



東京都品川区東品川二丁目3番11号
〒140-8602

本内容はインターネットを通じてお客様にデータとしてご提供したものです。

- 搭乗日 2019年10月20日 - 10月22日
- 搭乗区間 那覇 ⇄ 福岡 往復
- 充当割合 1/3 (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 15,300 円

No.RBT19091806351

領 収 証

2019年09月18日

このたびは、ご利用誠にありがとうございます。
以下のとおり、領収いたしました。



宮城 一郎 様

金額 ￥45,900-

ご予約番号:5859758231-001

10月20日出発 往復交通費・宿泊費を含むご旅行代金として(クレジットカードにてご入金)

株式会社 J T B

WEB販売部





東京都品川区東品川二丁目3番11号
〒140-8602

本内容はインターネットを通じてお客様にデータとしてご提供したものです。

- 搭乗日 2019年10月20日 - 10月22日
- 搭乗区間 那覇 ⇄ 福岡 往復
- 充当割合 1/3 (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 15,300 円

- 搭乗日 2019年10月19日(往路) 10月23日(復路)
- 搭乗区間 宮古⇄那覇
- 充当割合 $\frac{1}{2}$ (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 8,170 円

		領収書 RECEIPT	1002426486
下記の金額正に領収致しました。			
RECEIVED FROM	<u>カマハマ レイコ</u> 様		
THE SUM OF	¥ 16,340 - (税込) (TAX INCL.)		
但し運賃・料金として IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT			
航空券番号 TICKET NUMBER	1311470064160		
関連航空券番号 OTHERS	*****		
発券日 DATE OF ISSUE	2019年09月22日		
備考 REMARKS			
発行: 日本航空株式会社 OKAPT		2019年09月22日	

印紙税申告納
付にやき紙川
税務署承認済

経費区分【研修費】

- 搭乗日 2019年10月21日-10月22日
- 搭乗区間 那覇⇄福岡 往復
- 充当割合 1/2 (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 15,850 円

No 0006468153003
発行日 2019年09月24日

RECEIPT
領 収 証

亀濱 玲子 様

¥31,700-

THE MENTIONED SUM OF MONEY IS DULY RECEIVED
上記の金額正に領収致しました。

領収日 2019年09月19日
金種 コンビニ

但し、航空券代および宿泊代として
照会番号 : A J 1 4 5 0 8 8

ANAセールス株式会社
国内予約販売部

TEL. 092-720-8560



【社印、担当者印なきもの及び金額訂正したものは無効です】

経費区分【研修費】

- 搭乗日 2019年10月21日-10月22日
- 搭乗区間 那覇⇄福岡 往復
- 充当割合 $\frac{1}{2}$ (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 15,850 円

No 0006468153004
発行日 2019年09月24日

RECEIPT
領 収 証

仲宗根 悟 様

¥31,700-

THE MENTIONED SUM OF MONEY IS DULY RECEIVED
上記の金額正に領収致しました。

領収日 2019年09月19日
金種 コンビニ

但し、航空券代および宿泊代として
照会番号 : A J 1 4 5 0 8 8

ANAセールス株式会社
国内予約販売部

TEL. 092-720-8560



【社印、担当者印なきもの及び金額訂正したものは無効です】

経費区分【研修費】

- 搭乗日 2019年10月21日-10月22日
- 搭乗区間 那覇⇄福岡 往復
- 充当割合 1/2 (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 15,850 円

No 0006468153001
発行日 2019年09月24日

RECEIPT
領 収 証

次呂久 成崇 様

¥31,700-

THE MENTIONED SUM OF MONEY IS DULY RECEIVED
上記の金額正に領収致しました。

領収日 2019年09月19日
金種 コンビニ

但し、航空券代および宿泊代として
照会番号 : AJ145088

ANAセールス株式会社
国内予約販売部

TEL. 092-720-8560



【社印、担当者印なきもの及び金額訂正したものは無効です】

経費区分【研修費】

- 搭乗日 2019年10月21日-10月22日
- 搭乗区間 那覇⇄福岡 往復
- 充当割合 1/2 (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 15,850 円

No 0006468153002
発行日 2019年09月24日

RECEIPT
領 収 証

崎山 嗣幸 様

¥31,700-

THE MENTIONED SUM OF MONEY IS DULY RECEIVED
上記の金額正に領収致しました。

領収日 2019年09月19日
金種 コンビニ

但し、航空券代および宿泊代として

照会番号 : AJ145088

ANAセールス株式会社
国内予約販売部

TEL. 092-720-8560



【社印、担当者印なきもの及び金額訂正したものは無効です】

経費区分【研修費】

- 充当割合 1/2 (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 10,620 円

領収書

WEB 674f3abaed-00000-095331-0-1100
表示日 2019年11月14日(木)

次呂久 成崇

様

金額	¥21,240- (税込) クレジット支払い (消費税10%対象 ¥240- (税込)) (消費税8%対象 ¥21,000- (税込))
----	---


航空券番号	1010258598054016	1010258598054020
照会番号	YBFDE7	

但し 運賃および税金・料金等

航空券発行日 2019年09月25日(水)

上記、正に領収いたしました。

本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

ANA A STAR ALLIANCE MEMBER 
全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

航空券明細

WEB 674f3abaed-00000-095331-0-1100
表示日 2019年11月14日(木)

ご搭乗者名/照会番号

ジロク マサタカ様 (YBFDE7)

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額(税込)	運賃適用基準日
2019年10月21日(月)	ANA1762	石垣 - 沖縄(那覇)	普通席	アイきっぷ	¥10,620-	2019年09月25日(水)
2019年10月23日(水)	ANA1777	沖縄(那覇) - 石垣	普通席	アイきっぷ	¥10,620-	2019年09月25日(水)

合計金額	¥21,240-
------	----------

経費区分【研修費】

日程1 (10/20~10/22) 充当割合1/3
照屋大河議員
宮城一郎議員

領収書 照屋大河 様
Receipt
領収年月日 2019.10.20
金額 ¥4,700 (消費税等込み)
(クレジット払い)
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(40186.1枚)
西日本旅客鉄道株式会社
博多駅
博多駅MK963発行 50187-02

印紙税申告納付につき大淀
税務署承認済

領収書 No.037431
宮城一郎 様
ご利用金額 ¥4,700- (クレジット)
上記の金額を領収しました。
購入商品 JR乗車券類
年月日 2019年10月22日
九州旅客鉄道株式会社
博多駅POS006発行

<新幹線>

- 乗車日 2019年10月20日
- 乗車区間 博多→熊本
- 充当割合 1/3 (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 1,566 円

<新幹線>

- 乗車日 2019年10月20日
- 乗車区間 博多→熊本
- 充当割合 1/3 (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 1,566 円

領収書 No.037425
照屋大河 様
ご利用金額 ¥3,600- (クレジット)
上記の金額を領収しました。
購入商品 JR乗車券類
年月日 2019年10月22日
九州旅客鉄道株式会社
博多駅POS006発行

領収書 No.037426
宮城一郎 様
ご利用金額 ¥3,600- (クレジット)
上記の金額を領収しました。
購入商品 JR乗車券類
年月日 2019年10月22日
九州旅客鉄道株式会社
博多駅POS006発行

<新幹線>

- 乗車日 2019年10月22日
- 乗車区間 熊本→博多
- 充当割合 1/3 (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 1,200 円

<新幹線>

- 乗車日 2019年10月22日
- 乗車区間 熊本→博多
- 充当割合 1/3 (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 1,200 円

日程2 (10/21~10/22) 充当割合1/2
 崎山嗣幸議員 仲宗根悟議員
 亀濱玲子議員 次呂久成崇議員

領収書 No.037427

崎山 嗣幸 様

ご利用金額 ¥7,200- (クレジット)
 上記の金額を領収しました。
 購入商品 JR乗車券類
 年月日 2019年10月22日
 九州旅客鉄道株式会社
 博多駅POS006発行

領収書 No.037428

仲宗根 悟 様

ご利用金額 ¥7,200- (クレジット)
 上記の金額を領収しました。
 購入商品 JR乗車券類
 年月日 2019年10月22日
 九州旅客鉄道株式会社
 博多駅POS006発行

〈新幹線〉

- 乗車日 2019年10月21日-10月22日
- 乗車区間 熊本⇄博多 往復
- 充当割合 1/2 (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 3,600 円

〈新幹線〉

- 乗車日 2019年10月21日-10月22日
- 乗車区間 熊本⇄博多 往復
- 充当割合 1/2 (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 3,600 円

領収書 No.037429

亀濱 玲子 様

ご利用金額 ¥7,200- (クレジット)
 上記の金額を領収しました。
 購入商品 JR乗車券類
 年月日 2019年10月22日
 九州旅客鉄道株式会社
 博多駅POS006発行

領収書 No.037430

次呂久 成崇 様

ご利用金額 ¥7,200- (クレジット)
 上記の金額を領収しました。
 購入商品 JR乗車券類
 年月日 2019年10月22日
 九州旅客鉄道株式会社
 博多駅POS006発行

〈新幹線〉

- 乗車日 2019年10月21日-10月22日
- 乗車区間 熊本⇄博多 往復
- 充当割合 1/2 (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 3,600 円

〈新幹線〉

- 乗車日 2019年10月21日-10月22日
- 乗車区間 熊本⇄博多 往復
- 充当割合 1/2 (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 3,600 円

経費区分【研修費】

領収証
 現・チ・ク・割引 No. 8267
 日付 2019年10月22日
 車番 000330 0000
 基本運賃 ¥1,380円
合計 ¥1,380円
 上記の様に領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。
 お忘れ物、お問い合わせは下記までご連絡下さい。

 産交タクシー

☎096-355-7111

熊本市新町3丁目1番11号

またのご乗車、お待ち申し上げます。

- 乗車区間 宿泊ホテル→熊本大学
 - 充当割合 $\frac{1}{3}$ (政務活動以外が含まれているため)
 - 充当金額 460 円
- ※時間が差し迫っていたためタクシーを利用

<同乗者>
 照屋 大河 議員
 宮城 一郎 議員

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。
 無線番号 111号
 2019年10月22日

乗車料金 **¥1380円**

上記の通り正に領収致しました。



(株)良町タクシー

CORPORATION TAXICAB

熊本市良町5丁目22-1

☎(096)378-2110

- 乗車区間 宿泊ホテル→熊本大学
- 充当割合 $\frac{1}{2}$ (政務活動以外が含まれているため)
- 充当金額 690 円

※時間が差し迫っていたためタクシーを利用
 <同乗者>

崎山 嗣幸 議員
 仲宗根 悟 議員
 亀濱 玲子 議員
 次呂久 成崇 議員

領収証
 現・チ・ク・割引 No. 2535
 日付 2019年10月22日
 車番 000209 0000
 基本運賃 ¥1,860円
合計 ¥1,860円
 上記の様に領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。
 お忘れ物、お問い合わせは下記までご連絡下さい。

ミハナタクシーグループ

菊熊タクシー

熊本市西区上熊本3丁目1-36

☎(096)325-1313

またのご乗車、お待ち申し上げます。

- <同乗者>
 照屋 大河 議員
 宮城 一郎 議員
- 乗車区間 熊本大学→熊本駅
 - 充当割合 $\frac{1}{3}$ (政務活動以外が含まれているため)
 - 充当金額 620 円
- ※時間が差し迫っていたためタクシーを利用

領収証
 現・チ・ク・割引 No. 0799
 日付 2019年10月22日
 車番 000217 0000
 基本運賃 ¥1,860円
合計 ¥1,860円
 上記の様に領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。
 お忘れ物、お問い合わせは下記までご連絡下さい。

ミハナタクシーグループ

菊熊タクシー

熊本市西区上熊本3丁目1-36

☎(096)325-1313

またのご乗車、お待ち申し上げます。

- <同乗者>
 崎山 嗣幸 議員
 仲宗根 悟 議員
 亀濱 玲子 議員
 次呂久 成崇 議員
- 乗車区間 熊本大学→熊本駅
 - 充当割合 $\frac{1}{2}$ (政務活動以外が含まれているため)
 - 充当金額 930 円
- ※時間が差し迫っていたためタクシーを利用

支 払 証 明 書

経費区分毎に様式を分けて作成すること。

項目	研修費	支払合計額	1,836円	
支払年月日	支払額(円)	支 払 先	内 容 等	備 考
R1.10.20	172	鉄道	熊本県研修 地下鉄(福岡空港→博多駅)	総額260円1/3按分 86円×2名分
R1.10.20	112	鉄道	熊本県研修 路面電車(博多駅→辛島町駅)	総額170円1/3按分 56円×2名分
R1.10.21	520	鉄道	熊本県研修 地下鉄(福岡空港→博多駅)	総額260円1/2按分 130円×4名分
R1.10.21	340	鉄道	熊本県研修 路面電車(博多駅→辛島町駅)	総額170円1/2按分 85円×4名分
R1.10.22	172	鉄道	熊本県研修 地下鉄(博多駅→福岡空港)	総額260円1/3按分 86円×2名分
R1.10.22	520	鉄道	熊本県研修 地下鉄(博多駅→福岡空港)	総額260円1/2按分 130円×4名分
				総額 4,140 円 充当外 2,304円

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和元年 11 月 15 日

会 派 名 社民・社大・結連合

代 表 者 名 照屋 大河



- 注1 按分による支払がある場合は、備考欄に支払総額及び按分の割合を記載すること。
- 2 経費の一部に政務活動費を充当した場合（按分による場合を除く。）は、備考欄に当該経費の総額を記載すること。

研修活動記録簿

日 時	2019年10月20日(日)～10月22日(火)
会 場 名	①ネストホテル熊本会議室 ②熊本大学 ████████ 准教授研究室
研 修 名	①自治体議員団九州ブロック会議活動交流集会 ②「災害と公民館活動の果たす役割」
目 的	九州各県・各市町村議員が自治体の抱える課題や日頃の活動を発表し、意見交換を行う。国と地方自治のあり方や他県の取り組みから学び、今後の政務調査活動に活かす。
研 修 内 容	①九州自治体議員団活動交流集会 分科会 九州各県からの課題・取り組み報告 「辺野古新基地建設反対の取り組み」報告者 照屋大河議員 「宮古・石垣への自衛隊配備・弾薬庫建設に反対する闘い」報告者 亀濱玲子議員 ②熊本大学 講師: ████████ 准教授 「災害時における公民館の役割」について ・2016年熊本地震から学ぶ ・熊本地震での公民館の役割。 ・沖縄の自治公民館の特徴と役割 ・地域の防災力と自治を育む。
成 果 及 び 所 見	別紙の通り
備 考	政務活動以外の日程も含む為、経費は按分とした。 資料添付

【熊本県研修】

No.	議員名	成果 及び 所見
①	崎山嗣幸	<p>東日本大震災や熊本地震など日本各地での災害被害は深刻であり、防災計画と対策は極めて重要だと再認識した。・熊本地震における公民館(市立 19 館、地域628館)等は避難所開設、物資倉庫に活用され、最大 18,673 人を受け入れた。しかし、受け入れ出来なかった公民館も相当数あり、今後地域防災拠点としての役割強化も求められる。・沖縄の自治公民館は、自治活動と文化活動が融合し、伝統的な行事や芸能が住民の求心力となっている。自治公民館と共同売店が地域の人と人をつなぎ、自治を育ており、地域防災の観点から重要性を実感した。</p>
②	仲宗根悟	<p>「災害と社会教育」と題し、熊本大学 ████████ 教授より熊本地震災害における公民館がどのように対応したかを調査され、避難所として市立 19 館、地域公民館 628 館、18,673 人を受け入れた。公民館施設は地域の人たちが自主的に活用された。公民館や学校施設(体育館)は制限があるものの避難者としての登録制で支援物資が届くが在宅避難者への支援は登録がないために支援物資が受けられないという課題が浮き上がったとのこと。また、沖縄における自治公民館は行政の支援を受けながら地域独自の運営で形成され、自治活動と地域の伝統文化が見事に継承され地域の繋がりが強固なものになっており、地域で出資し経営する共同売店も情報の場であり災害時の備蓄機能があり地域で支えあう重要な役割を果たしている。このように公民館は自治、文化、共同拠点であり地域防災に繋がる役割を担っており地域の心のよりどころとしてその存在感は大きい。</p>
③	照屋大河	<p>2016 年 4 月 14 日と 16 日に発生した熊本地震の際、社会教育施設が発災以降どのような対応をし、どのようなことが被災者の助けになったのか。そして復旧・復興に向けて、震災の記録を残し伝えていくために、どのような、学びや取り組みが創造されているのか。沖縄出身 ████████ (熊本大学准教授)に話を伺った。熊本県益城町の自治公民館では、婦人会や老人会、消防団といった地域団体が組織され、高齢者の福祉サロンや地域行事、清掃活動など日常的な共助の仕組みが生きている。そのため、地震発生の後、各地の公民館では、住民主体による自治的な避難所が設けられ、遠方の避難所に行くことのできない高齢者や障がい者、小さな子どもたち誰もが避難生活を送ることが出来る場所をつくった。公立の社会教育施設が機能不全となる中で、生活に身近な自治公民館が命を守り、安全・安心を与えたとのこと。沖縄においても、台風発生時等、自治公民館へ避難する地域もあり、災害時に住民の命を守る、一番身近な場所として、自治公民館は重要な拠点であると感じた。</p>

No.	議員名	成果 及び 所見
④	亀濱玲子	<p>(1)10月21日の全体会では、沖縄ブロックの宮城一郎県議を講師に、「辺野古米軍基地建設のための埋め立て賛否を問う県民投票」をテーマに、沖縄県で実施された県民投票と取り組みなどが報告された。若者を中心に沖縄県全体を巻き込んで実現した取り組みは、辺野古の新基地建設の賛否を直接県民で考える機会となったこと。全自治体で投票が実施された結果、投票した70%以上の県民は反対との民意が明確に示されたこと。これまで、沖縄県民は繰り返し、様々な形で米軍基地の負担増に反対してきた。しかし、政府は一顧だにせず建設強行している。この現状は、地方自治のあり方が問われる問題である。宮城議員の訴えは、参加した議員が自らの自治体に重ね、基地問題を共有する機会となったと思う。このような弛まぬ訴えが大事であることを強く感じた。</p> <p>(2)22日(火)の分科会では、各自治体議員の取り組みを報告、意見交換を行った。亀濱も、「宮古・石垣への自衛隊配備・弾薬庫建設に反対する闘い」について報告。沖縄の戦争被害と戦後の基地問題が解決しない中、南西諸島の軍事基地化が進む危険性を訴えた。参加者からは、鹿児島県奄美島の自衛隊基地建設の進む状況や佐賀県オスプレイ配備反対の運動についての意見があり、九州各地域での取り組みを知ることができ、連携して情報を共有することの必要性を感じた。また、公共交通や放課後学童クラブの課題と取り組みについても報告があり、意見交換することができ、参考になった。</p> <p>(3)研修会終了後に、熊本大学で「公民館活動」を研究テーマにされている[]准教授から、「災害と公民館の果たす役割」についてお話を伺った。東北震災などの大きな災害の被害を検証すると、普段からの地域コミュニティで、いかに高齢者や弱者を守る仕組みを作るか。助け合う関係を築くかが大切であること。とりわけ、沖縄の地域でそのあり方が学べると。自らの地域を振り返り、伝統や祭祀行事などを受け継ぐ地域のしくみ、沖縄の島々のコミュニティを見直す機会となった。行政と地域の連携のあり方をあらためて考えたいと思う。</p>
⑤	次呂久成崇	<p>全体会で、宮城一郎県議が「辺野古米軍基地建設のための埋め立て賛否を問う県民投票」をテーマに県民投票取組みが報告された。</p> <p>分科会では、長崎県の川棚川の支流・石木川にダム建設計画問題について報告があった。石木ダム建設事業は国の事業に採択され45年が経過する。事業は強制収用も認定されているが、地元住民の反対運動によりいまだに工事着工の見通しはついていない。</p> <p>地元住民との合意もないまま進められるこの事業のあり方は、辺野古新基地建設問題と同様の問題であり、今後も注視していきたい。</p> <p>2016年4月に発生した熊本地震災害について、災害時の公民館としての対応はどうだったのか、自治・文化・共同の拠点としての自治公民館の役割は何か、実際に被災者としての体験談と避難施設・災害時活動拠点としての公民館とはどうあるべきか再認識した。</p> <p>地域の活動拠点としての「公民館」は、都道府県によってさまざまな活動拠点となっているが、災害時に果たすその役割は重要である。地域行事等の活動拠点としてはもちろんだが、いざというときの備蓄機能を普段から意識し、精神的にも物理的にも拠点となる「公民館」の役割は今後ますます重要となってくると再認識した。</p>

行 程 表


No.	Date	Time	Itinerary	Meal
1	10/20 (日)	14:15 16:05	【照屋大河/宮城一郎】 ANA1212 便にて沖縄・那覇空港発 福岡空港着 市営地下鉄で JR 博多駅へ	
		16:43 17:21	九州新幹線さくら 559 号で JR 熊本駅へ JR 熊本駅着 熊本市電 A 系統で辛島町駅へ (約 11 分) ※辛島町駅から徒歩 5 分	
		18:00	ホテルチェックイン	夕:各自
			《ネストホテル熊本泊》	
2	10/21 (月)	09:00	【照屋大河/宮城一郎】 会場設営 → 運営ブリーフィング	朝:ホテル (照屋・宮城)
		12:00	【宮城一郎】 幹事会	
		09:30 11:15	【崎山嗣幸/仲宗根悟/亀濱玲子/次呂久成崇】 ANA1202 便にて沖縄・那覇空港発 福岡空港着 市営地下鉄で JR 博多駅へ (約 6 分)	
		11:56 12:33	九州新幹線さくら 549 号で JR 熊本駅へ JR 熊本駅着 熊本市電 A 系統で辛島町駅へ (約 11 分) ※辛島町駅から徒歩 5 分	
		13:10 14:00	受付 (ネストホテル熊本・会議場) 九州自治体議員団活動交流集会・開会 ・議員団議長あいさつ ・講演 ・記念講演	昼:各自 (駅弁)
		18:00	名刺交歓会	夕:各自
			《ネストホテル熊本泊》	
3	10/22 (火)	09:00	分科会	朝:ホテル
		11:00 11:30	全体報告 終了 ~ お疲れ様でした ~	
			昼食	昼:各自
		13:00 13:30	タクシーで熊本大学へ移動 (2 台) 山城准教授「災害時における公民館の役割」	

		15:00	タクシーでJR熊本駅へ移動 (2台)	
		15:35	九州新幹線さくら 562号でJR博多駅へ	
		16:13	JR博多駅着 市営地下鉄でJR福岡空港駅へ (約5分)	
		17:50	ANA1213便にて福岡空港発	
		19:30	沖縄・那覇空港着	

2020年2月10日「子宮頸がんワクチン副反応被害学習会」講師往復航空費

経費区分【研修費】

- 搭乗日 2020年2月10日
- 搭乗区間 東京⇄那覇
- 充当割合 全額充当 (政務活動のため)
- 充当金額 76,220 円

		領 収 書		1002881645
JAPAN AIRLINES		RECEIPT		
下記の金額正に領収致しました。				
RECEIVED FROM	[Redacted]			様
THE SUM OF	¥76,220-		(税込) (TAX INCLD)	
但し運賃/料金として IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT				
航空券番号 TICKET NUMBER	1311485569534			
関連航空券番号 OTHERS	*****			
発券日 DATE OF ISSUE	2020年1月27日			
備考 REMARKS				
発行：日本航空株式会社	MMYTT			2020年01月27日

印紙税申告納
付につき品川
税務署承認済

20.1.27

2020年2月10日午後2時~4時「子宮頸がんワクチン副反応被害学習会」

- 充当割合 全額充当 (政務活動のため)
- 充当金額 30,000 円

領 収 証	
社民・社大・結連合 様	
下記の金額正に領収いたしました。	
¥ 30,000-	
但し、子宮頸がんワクチン (HPV ワクチン) 副反応被害学習会 講師謝礼金として	
2020年2月10日	
氏名	[Redacted]
住所	[Redacted]

研修活動記録簿

日 時	2020年2月10日(月)14時～16時
会 場 名	沖縄県議会棟4階(執行部控え室)
研 修 名	子宮頸がんワクチン(HPVワクチン)副反応被害学習会
目 的	子宮頸がん副反応被害の実態と治療の現状について、県議・市町村議員を対象に開催。当事者の声を聴き、治療に関わる医師から学び、国の責務、地方自治体の取り組みについて考える機会とする。
研 修 内 容	(1)HPVワクチン被害者の訴え (30～40分) ・当事者のお話(平良亜子さん) ・被害者の現状について(家族) (2)講演:横田俊平医師(フジ虎ノ門子どもセンター・横浜市立大学名誉教授)(60分) 「子宮頸がんワクチン副反応 臨床症状の分析と視床下部症候群について」 ～新規症候群の理解と臨床医学の現状 (3)質疑
成 果 及 び 所 見	<p>沖縄県においても、3万人以上の生徒たちが子宮頸がんワクチン(HPVワクチン)の接種を受けています。2010年11月から厚生労働省による「ワクチン接種緊急促進事業」として公費助成で主に中学生を対象に任意接種が始まりました。2013年4月以降、予防接種法に基づく定期接種となりましたが、接種後に生徒たちの中から、全身の疼痛や運動障害、失神、けいれん、記憶障害などの重篤な副反応が出たため、定期接種となったわずか2か月後に厚労省は、積極的接種勧奨を中止し、現在に至っています。</p> <p>沖縄県においても、各市町村で接種が実施され、その中には重篤な副反応被害に苦しむ女性たちがいます。そんな中で、HPVワクチンの接種勧奨を復活させようとする動きが出てきています。あらためて考えたい。ワクチンの安全性は検証できたのか。副反応への効果的な治療方法は見つかったのか。後遺障害に対する補償・救済策はいきとどいているのか。前提となる各自治体の被害の実態把握・追跡調査は確実に実施されているのか。副反応被害に苦しむ当事者は、「もとの元気な身体に戻してほしい。早く治療法を確立してほしい」と訴えています。県によると、現在、沖縄の被害の訴えは約30人とのことですが、各自治体での相談窓口、対応はどうなっているのか、県は、このような当事者の声にどう向き合うのかが問われています。</p> <p>今回は、横田医師に、副反応に対する治療の現場から、取り組み、課題、今後の方向性などについて講演をお聞きし、国の責任、県や自治体のやるべきことを考える機会となりました。参加された当事者の相談にも対応していただくことができました。被害に苦しむ方々の声に耳を傾け、支援のあり方を考えることが喫緊の課題であるとあらためて感じました。次回は、具体的な自治体支援の取り組みを考える場をつくる必要があると考えています。</p>
備 考	学習会呼びかけ人 狩俣信子県議・比嘉京子県議・次呂久成崇県議・亀濱玲子県議 *横田医師との打ち合わせ (12時～12時30分) 県議会棟会派室 *横田医師による被害者相談 (12時30分～13時30分)

ご案内

子宮頸がんワクチン(HPVワクチン)副反応被害 学習会

■HPVワクチン被害者の訴え(宮古島市在住)

■講演:横田俊平医師(フジ虎ノ門子どもセンター・横浜市立大学名誉教授)

演題:「HPV ワクチンの副反応症状の分析と視床下部症候群について」
～新規症候群の理解と臨床医学の現状～

●日時:2020年2月10日(月) 午後2時～4時

●沖縄県議会棟 4階(執行部職員控室)

*呼びかけ人:狩俣信子県議・比嘉京子県議・次呂久成崇県議・亀濱玲子県議

子宮頸がんワクチン(HPVワクチン)は、2010年11月から厚生労働省による「ワクチン接種緊急促進事業」として公費助成で主に中学生を対象に任意接種が始まりました。2013年4月以降、予防接種法に基づく定期接種となったが、全身の疼痛や運動障害、失神、けいれん、記憶障害などの重篤な副反応被害が出たため、定期接種となったわずか2か月後に厚生労働省は、積極的接種勧奨を中止しています。沖縄県においても、各市町村で接種が実施され、その中には重篤な副反応被害に苦しむ女性たちがいます。そんな中で、HPVワクチンの接種勧奨を復活させようとする動きが出てきています。あらためて考えたい。ワクチンの安全性は検証できたのか。副反応への効果的な治療方法は見つかったのか。後遺障害に対する補償・救済策はいき届いているのか。前提となる各自治体の被害の実態把握・追跡調査は確実に実施されているのか。

宮古島市に住む被害者の訴え、これまで被害者に寄り添い、治療を続けてこられた横田俊平医師の講演・学習会を開催します。県議、市町村議員、関係する多くの方々ご参加くださいますようご案内申し上げます。

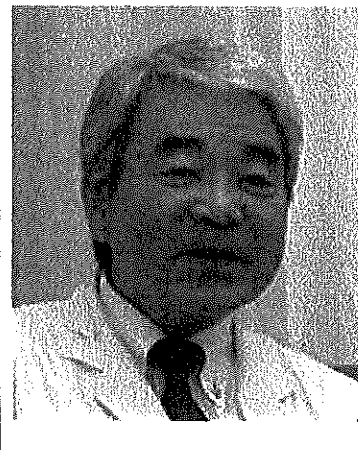
■プログラム

1. 被害当事者の訴え・家族の声
(宮古島市在住の方) ..約30分
2. 講演:横田俊平医師60分
3. 質疑

●学習会連絡先

亀濱玲子: [REDACTED]

県議会会派室:098-866-2702 FAX:866-2706(社・社・結)



■横田俊平医師 プロフィール

フジ虎ノ門子どもセンター・横浜市立大学名誉教授 日本小児科学会専門医・日本リウマチ学会専門医・日本感染症学会専門医・日本アレルギー学会専門医

経費区分別支出一覧表

経費区分 広聴広報費

日付	使 途 内 容	支出額	充当割合	充当額
7/3	議会活動報告用写真撮影代(6月議会)	30,000	全額	30,000
8/19	議会活動報告(崎山嗣幸版No.123号)デザイン編集・印刷代	100,000	全額	100,000
8/19	議会活動報告(崎山嗣幸版No.123号)郵送代	159,544	全額	159,544
8/21	議会活動報告(崎山嗣幸版No.123号)発送業務等代	40,000	全額	40,000
10/7	議会活動報告用写真撮影代(9月議会)	30,000	全額	30,000
12/12	議会活動報告用写真撮影代(11月議会)	30,000	全額	30,000
12/23	議会活動報告用写真撮影代(2020年度予算知事要請)	10,000	全額	10,000
1/12	議会活動報告(崎山嗣幸版No.127号)郵送代	229,275	全額	229,275
1/14	議会活動報告(崎山嗣幸版No.127号)デザイン編集・印刷代	100,000	全額	100,000
1/16	議会活動報告(崎山嗣幸版No.127号)郵送代	12,825	全額	12,825
3/4	議会活動報告用写真撮影代(2月議会)	40,000	全額	40,000
A. 小計				781,644
B. 支払証明書計				
広聴広報費 充当合計		/	/	781,644

- 議会活動報告用写真撮影代
- 充当割合 全額充当 政務活動の為
- 充当金額 30,000 円

領 収 証

社民・社大・結連合 様

下記の金額正に領収いたしました。

¥ 30,000-

但し、本会議（2019年6/25・7/1・7/2）写真撮影代として

2019年 7 月 3 日

氏名

沖写真スタジオ

ビデオ事業部

住所

〒900-0024 那覇市古波蔵3-12-9(2F)

TEL 098-855-5406

経費区分【広聴広報費】

- 議会活動報告(崎山嗣幸版No.123号)デザイン編集・印刷代
- 充当割合 全額充当 政務活動の為
- 充当金額 100,000 円

- 議会活動報告(崎山嗣幸版No.123号)郵送料
- 充当割合 全額充当 政務活動の為
- 充当金額 159,544 円

領収書

2019年8月19日

崎山 嗣幸 様

崎山 嗣幸 様

領 収 書



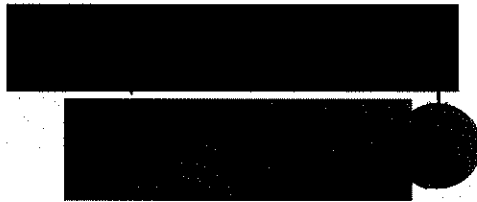
¥100,000-

但し、活動ニュース No.123 号のデザイン編集・印刷代(2500部)として
上記正に領収いたしました。

内訳

税抜金額 ¥100,000-

消費税額



【別納引受】 ゆうメール特別		
県内		
@74	2,156通	¥159,544
小計		¥159,544
郵便物引受合計通数	2,156通	
課税計		¥159,544
(内消費税等)		¥11,818)
非課税計		¥0
合計		¥159,544
お預り金額		¥160,000
おつり		¥456

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

- 議会活動報告(崎山嗣幸版 No.123号)発送業務等
- 充当割合 全額充当 政務活動の為
- 充当金額 40,000 円

2019年8月21日

領 収 書

社民・社大・結連合

崎山 嗣幸 様

¥40,000-

内訳

税抜金額 ¥40,000-

消費税額



但し、活動ニュース No.123 号の宛名巻作業及び発送業務代として
上記正に領収いたしました。

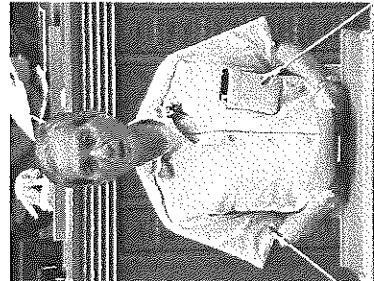
〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2019年8月19日 13:08
担当：[Redacted]
発行No. 190819A9093 端N68箱02
連絡先：那覇中央郵便局
TEL:0570-005-396

郵便局からのお知らせ

**2019年10月1日(火)から
郵便料金などが変わります。**

消費税率の改定に伴い、郵便料金などを
変更させていただきます。
詳しくは、日本郵便株式会社Webサイトを
ご覧くださいか、お近くの郵便局にお尋ねください。

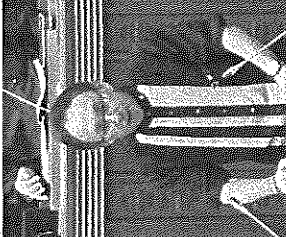
郵便 印刷



社民・社大・経連会を代表して
質問に立つ崎山議員
(2019年6月26日)

6月 県議会 代表質問に立つ

6月定例県議会は6月18日～7月11日まで開かれ、崎山議員は6月25日「社民・社大・経連会」会派を代表し、県当局へ質問を行いました。質問は県下の橋梁を巡る交通安全の政治姿勢への疑問から始まり、基地問題、国の沖縄防衛費削減、公共交通、水産業、カリブ海橋の調査、公共交通、水産業、カリブ海橋の調査など多岐にわたりました。その要旨を報告します。

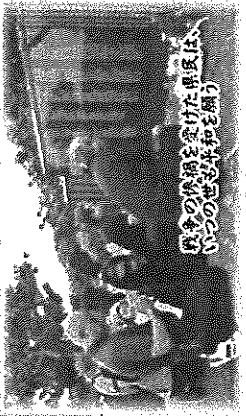


各弁する玉城元三知事
(2019年8月28日)

戦後政治の総決算を望む安倍政権の狙いについて

質問 安倍首相は憲法に自衛隊の明記を拒んでいる。明記しても自衛隊や自衛官に敬意を払っていない。集団的自衛権を行使する自衛隊を、憲法に明記することは、行政・立法・司法の三権から独立した軍事組織となり、憲法の平和主義とその下の法体系を歪める事になる。これを戦後政治の総決算を望む安倍政権の狙いである。知事の所感を伺う。

答弁 地上戦を体験した県民は、平和の尊さを肌身で感じており、世界の恒久平和は県民が心から望んでいることである。憲法は平和国家をめざすわが国の立場を断る役割を果たしている。国民主権・基本的人権の尊重・平和主義の憲法の理念が尊重されるような議論が必要であると考えている。



県議会の総務課長は、
「国への敬意を払った議員は、
いつの日か必ず後悔する。」

平和を希求する グチナーの 子ムククルを発信

質問 島嶼の日の平和記念式典での知事の平和宣言を行政にどう生かすか。

答弁 今回の平和宣言では、その一部をうちなぐチと英語で表現した。式典後は翻訳した平和宣言を、県のホームページに掲載することにより、沖縄の地から恒久平和を願い、グチナーのチームムククルを世界に向けて発信していく。

質問 参院選は辺野古新基地建設が争点となる様相だが、沖縄が何故も示した民意を無視し、埋め立てを強行している。工事状況をストップさせさせる政治状況をつくりださねばならぬ。知事の所感を伺う。

答弁 今参院選では選挙区・比例区とも沖縄建てる候補者の万々がおり、大変心強く感じている。私も辺野古新基地が争点となると感じている。参院選の断念に向け、全身全霊で取り組む。

公共交通、通学バス無料化について

質問 都市モノレールの3無料化が検討され、10月2日からは浦添延長区間が開業、来年は那覇空港第2滑走路の運用も始まり需要の高増がみられる。3無料化への資金調達などの取り組みは。

答弁 3無料化に向けた調整は約280億円、2割はモノレール株式会社負担。県・浦添・那覇の負担については、国から3無料化導入加速化事業として、補助金を8割に引き上げられる方針が示されており、早期実現に向け無料化に取り組む。



質問 交通光線の経済的損失は年1800億円に達する。緩和策としての乗客バスやバスレーンなど、利用者負担の改善策は。

答弁 定時運行性が高く、多頻度で運行する乗客バスの導入や、またノンステップバス、IC乗車券、急行バス

質問 高齢者の安全運転への方策、中高生のバス通学の無料化への取り組みは。

答弁 高齢者への公共交通の割引の周知、利用環境の改善に努めていく。高齢者向けの免許制の創設は国で検討され、年度内に結論がでる。中高生のバス通学の無料化は実現へ向け調査している。

質問 地盤公共交通に支障があり、重大な課題だ。6月の沖縄版災害防衛法において国に対し支援を求めている。

県議会 6月定例会

クロマグロ漁 知事管理枠の拡大を

質問 クロマグロの採捕禁止命令は漁業者や消費者に影響があり、知事管理枠の拡大を求めざるを得ないか。

答弁 資源の減少が懸念されているクロマグロについて資源管理が重要で、漁業量の制限は漁業経営への影響が大きいため、漁業量の確保が求められている。県としては経営緩和策や漁業の美観を踏まえ、知事管理枠の拡大を図っていく。



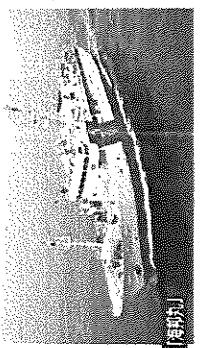
水産実習船の新造船計画

質問 水産実習船（海邦丸）の新造船計画と乗組員の資格者確保について

答弁 海邦丸5世は建造18年を迎え、老朽化。代船を総事業費約25億5千万円で建造し、令和3年稼働予定。また、短技士養成のため船トン数を大型化（499トンを699ト）する予定。

質問 新造船は船の数が増え、操縦の出力も大きくなり、生徒・教官も増えるのではないかと懸念されている。

答弁 新造船が稼働する令和3年度以降には適正な人員配置を検討する。



浦添市が購入された水産実習船「海邦丸」

フッ素化合物の検出への 県の対応について

質問 普天間基地周辺の有害フッ素化合物の検出で、県の対応策は。

答弁 県は原因究明のため普天間飛行場への立ち入り申請をしていますが認められていない。そのため知事が関係大臣に対し、原因究明や適切な対策を要請、さらに県民の立ち入り許可を監視している。今後も検出状況を監視し、原因の究明に努めていく。

新プラスタックゴミ処理場について

質問 プラスタックゴミ処理場の流出量は、世界で年間800万トン以上といわれ、海洋生物や鳥など繁殖死する被害も出ている。生体系に与える影響も大きく、県の対応策は。

答弁 プラスタックゴミは国際的に有害な物質の含有率が高い。県は環境生態系への影響を調査するとともに、市町村と連携し、海洋漂着物の回収・処理をおこなっている。



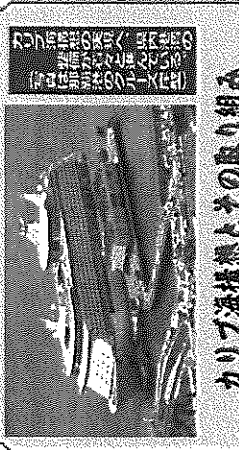
5月に基地問題に関する第1回会議が開かれた。

米軍基地問題に関する万国津梁会議について

質問 去る5月に米軍基地問題に関する第1回の万国津梁会議が開かれたが、その目的と意義、テーマ、実績と成果、施策の反映時期は。

答弁 米軍基地問題に関する万国津梁会議では、沖縄の置かれていた厳しい状況や、国際情勢の激化を踏まえ、在日米軍駐留のあり方、海兵隊を含む在沖米軍駐留の必要性等を再検討する中で、専門的知見を持つ方々から米軍基地の整理に向けられた議論を行っている。

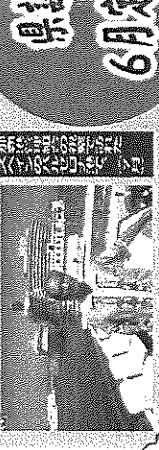
その報告がいつになるかは未定だが、提言や意見については、県の政務や取り組みに反映させていく。



カリブ海構想とその取り組み

質問 県は東アジア圏のクルーズ観光の乗り換え地とするほか、空路・海路と一体的な旅行形態が掲げられたカリブ海構想を持っているが、構想に向けた主要港湾の整備状況と取り組みについて

答弁 沖縄を東アジアのクルーズ拠点とし、その地位の確立のためには多様な寄港地開発が必要。港灣整備の状況は、本部港、那覇港と平良港は国際旅客拠点形成港湾の指定を受け、本部港は令和3年度に20万トンのクルーズ船が接岸出来る岸壁の供用開始をめざし、平良港は令和3年度に22万トンの整備完了、那覇港は令和4年度22万トンの供用開始、石垣港は令和2年度に20万トンの整備完了を目指している。中城港は既存岸壁を活用し、平成29年度から16万トンの運用を開始している。

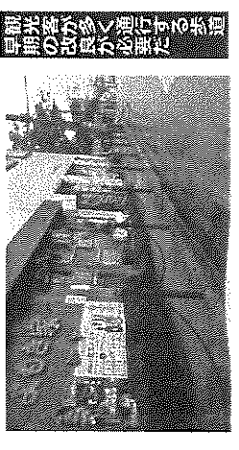


首里城近辺の歩道(龍潭線)の整備を

首里城近辺の歩道(龍潭線)の整備を

質問 首里城への観光客も272万人を突破し、首里城周辺の遊歩道は観光客がひびきりなしに往来している。しかし歩道の狭い箇所があり、早急な歩道拡幅が急がれている。対応策はどうか。

答弁 龍潭線の街路事業は幅員16mの2車線で整備している。山川交差点から龍庵交差点までの区間は一部整備が進んでいるが、残る箇所は令和2年度から歩道の拡幅、電線の地中化工事を行う。



早期完成のため、歩道の拡幅が必須となる区間を優先して進める。

県議会 6月定例会

会計年度任用職員制度

質問 地方自治法、地方公務員法の一部改正に伴い県の臨時・非常勤職員の大多数が会計年度任用職員へと移行するが、雇用の継続や正職員との待遇格差が懸念される。県の臨時・非常勤職員の比率は、またどうなるか。

答弁 全国は64万人、沖縄は6587人、職員に占める比率は21.4%である。増えた理由は、多様化する行政需要に対応するためである。

質問 多様化ではなく、国の行財政改革による公務員削減に移行する予定。教院事務局は127人、教育委員会は1370人である。

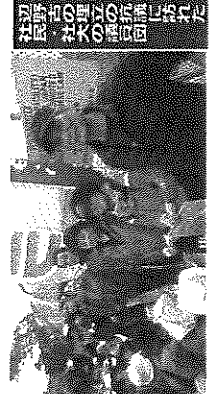
答弁 一時金の支給対象の職種と人数は、会計年度任用職員について期末手当を支給するが、残る30分以上の職員に對して支給を控す。知事会で取組措置を早急に示すよう要望。

辺野古埋立承認撤回と抗告訴訟への知事の意気込み

質問 県は辺野古新基地建設の埋立承認撤回そのものを附随訴訟を起こそうとしている。知事の意気込みについて伺う。

答弁 平成31年4月に国土交通大臣は、沖縄防衛局が個人と同様の立場にあり、県庁の承認取り消しには理由がないと、処分を取り消す採決を行った。県は今回の採決が違法・無効であると考えているが、沖縄防衛局は採決を根拠に工事を進めている。工事を止めるためには採決を取り消す必要があり、県議会の議決を得て訴えを提起し、県の正当性を主張していく。

質問 県庁では行政手続法が適用されるが、訴訟では撤回の違法性が問われている。



社民野古の承認撤回の違法性をめぐり、撤回に反対した。

国の全国戦災実態報告書「これが唯一の戦争公式資料」とは

質問 国の戦争実態調査は沖縄戦の調査がなされず、戦争犠牲者、10・10空襲、学童疎開、学徒動員などは記録されていない。政府が沖縄戦の戦争実態調査をせずに、「これが唯一の公式資料」と誇れるのが不思議でならない。なぜ沖縄戦の調査はしなかったのか、報告書の取り扱いはまだ解決をみていない。

答弁 国が沖縄の被害状況を記録してないことは非常に遺憾だ。戦争の経過を正しく伝えるためにも、全国各地の被災状況を明らかにする必要がある。平成27年に行った義務省への要請を踏まえ、引き続き戦争の記録が確実になるよう取り組んでいきたい。

質問 国が全国戦災調査報告書を公式資料としている以上、沖縄が削除されていることは、これら先、歴史から消され、沖縄戦はなかった事になるという深刻さがある。知事自らが国に求めてはどうか。

沖縄戦の実態調査の時期は、本県は2015年に古里野へ抗訴と記録を求めた。(当時の高山直樹知事)



県民館を補修し、埋立が進行されている辺野古。

質問 軟弱地盤と活断層の存在、環境対策で論議展開することと裁判を有利にはこべないか。

答弁 抗告訴訟については、行政不服審査法を用いた解決の適法性を主張していく。また、軟弱地盤など、公有水面埋立法上問題としている県の取り消し事由について、その処分の適法性をしっかりと主張する。



質問 平和祈念資料館へ専門的な学芸員を配置すべきではないか。

答弁 平和祈念資料館では現在資格を有する非常勤職員2名が配置されている。現在中長期計画の策定作業を進めており、その中で学芸員の配置を含めた体制強化を検討していく。

質問 このことについては、平成27年度にも前橋長知事が、全国戦災実態調査報告書は復讐後と認められたにもかかわらず、本県の記録は扱われていない。戦争の記憶が薄れていく中、戦災の記憶を風化させず、修繕を正しく後世へ伝えるよう、再度検討する。



- 議会活動報告用写真撮影代
- 充当割合 全額充当 政務活動の為
- 充当金額 30,000 円

領収証

社民・社大・結連合 様

下記の金額正に領収いたしました。

¥ 30,000-

但し、本会議（2019年9/26・10/2・10/3）写真撮影代として

2019年10月7日

氏名 沖写真スタジオ
ビデオ事業部
住所 〒900-0024 那覇市古波蔵3-12-9(2F)
TEL 098-855-5406

- 議会活動報告用写真撮影代
- 充当割合 全額充当 政務活動の為
- 充当金額 30,000 円

領収証

社民・社大・結連合 様

下記の金額正に領収いたしました。

¥ 30,000-

但し、本会議（2019年12/4・12/10・12/11）写真撮影代として

2019年12月12日

氏名 沖写真スタジオ
ビデオ事業部
住所 〒900-0024 那覇市古波蔵3-12-9(2F)
TEL 098-855-5406

- 議会活動報告用写真撮影代
- 充当割合 全額充当 政務活動の為
- 充当金額 10,000 円

領収証

社民・社大・結連合 様

下記の金額正に領収いたしました。

¥10,000-

但し、知事要請（2019年12月20日）写真撮影代として

令和元年12月23日

氏名 沖写真スタジオ

ビデオ事業部

住所 〒900-0024 那覇市古波蔵3-12-9(2F)
TEL 098-855-5406